

Q:タバコを吸っていると歯周病が悪化しやすい？

A:ニコチンの有害成分が免疫細胞の力を低下させるため、タバコを吸っていない人に比べて、タバコを吸う人のほうが、歯周病になりやすく、また悪化しやすいです。

ニコチンには血管の収縮作用があるので、歯周病が進行しても、歯ぐきの見た目は、それほど赤くなりません。腫れ方も控えめで、痛みや出血も出にくいのが特徴です。

1日に吸うタバコの本数が多いほど、そして喫煙歴が長いほど歯周病は重度になりやすく、また治療をしても、治るまでに時間がかかったり、再発リスクも高くなります。

定期検診の際、治療で通院なさっている際に、スタッフが禁煙をおすすめしているうちに、ついに決心し禁煙継続に成功する患者様も増えています。

一生涯自分の歯でいるためにも、禁煙を早期に始めましょう。

歯科助手認定試験結果！！

無事6回の講習を終え、認定試験も受かることができました～(～)～/

休みがないと言う事は辛かったです。普段他の医院で勤めている歯科助手の方たちとの交流や、新たに勉強することがたくさんあり、すごく楽しい講習会でした！！

この講習会で学んだことを無駄にせず、今後の診療に活かしていきたいです♪♪

受付・助手 加藤



食欲の秋

秋はぶどう、梨、りんご、柿、さつまいも、栗、椎茸などついつい食べ過ぎてしまう美味しい果物や秋野菜がたくさんあります。○○狩りがぴったりな季節になりました。関東圏内でも味覚狩りスポットがたくさんあります。家族や友達と秋の味覚を楽しんでみてはいかがでしょうか？ 受付・助手 多田

Laos Dental Free Clinic Report

先月の9月23・24日の二日間にわたってラオス・ビエンチャンのサバットハナ-小学校そしてワッターナー-小学校へ歯科治療のボランティアへ行ってきました。両校合わせて合計800名の児童の検診(途中で保育園の検診も急きょ飛び込んできました)を行いました。検診後、20名の日本人スタッフと現地のスタッフ総勢30名のスタッフで、治療組と予防組に分かれて取り組みました。子供たちの口の中は、昭和40年代の日本を思い出すようなぼろぼろの状態でした。それもそのはず、小学校の中に駄菓子屋があり、そこでお菓子を買って、食べながら遊んでいるのだから！実際の治療は抜歯とプラスチックを詰める充填の治療です。映画やテレビで野戦病院の映像を見たことがありますが、まさに映画そのもの！診療台は机の上にシートみたいなものを引いたものが4台。そのうち3台が充填用、残りの1台が抜歯です。消毒も小さい滅菌器が1台だけで、あとは薬液消毒で行うしかありません！現在の日本では考えられない消毒レベルでした。2日間で800人の検診そして治療を行ってきましたが、ほとんど泣く子はおらずスムーズに治療はできました。あっという間の2日間でしたが、子供たちの笑顔は最高でした！来年もあの笑顔に会いに行きたいと思えます。

阿久澤



10月の予定

通常通り木・日・祝日は休診日になります。

*****ミーティングの為時間変更*****

10/11(金)は午後の診療は 15:30~19:00、10/28(月)は午後の診療は 18:00 までになります。患者様にはご迷惑をおかけ致しますが、ご了承ください。